

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度（令和2年度）	科目名	海外研修2	
科目基礎情報					
開設学科	AIシステム科	コース名	—	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	1単位	開講時間	最後にまとめて記入します	授業形態	実習
教科書/教材	資料を配布する				
担当教員情報					
担当教員				実務経験の有無・職種	
学習目的					
海外のAI・IoT先進地を視察し、現地の文化に触れることでグローバルな感性を身に着ける。また、西洋と東洋の文化の違いを知る。					
到達目標					
他文化との交流を通じて自文化を再認識し、異文化に対する適応能力を高める。現地フォーラムなどに参加することで、英語によるコミュニケーション能力を身に着け、最新のICT技術や最先端のテクノロジー情報を収集することができる。また、目まぐるしく変化するITトレンドを実感することで柔軟な思考力とグローバル市場において活躍できる人材となる素養を身に着ける。					
教育方法等					
授業概要	現地のITの展示会や講演会に参加し、自身の進路にフィードバックをする。また、展示会・講習会前には出展ブースや講演会の内容を調べ、英語でのコミュニケーションが取れるように事前学習し、資料にまとめることで効果的な研修とする。研修後には自身が学んだ知識をまとめ、他人の前で発表することで情報の適切な伝え方についても学ぶ。また、現地日本人学生との異文化交流を通して、異文化を知り、柔軟な適応力を身に着ける。				
注意点	研修をより有意義なものとするため、積極的な参加姿勢(質問など)を重要視している。事前準備の密度も評価に採り入れる。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受講することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	50%	海外研修を有意義なものとするために事前準備として実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	50%	発表方法、内容について評価する		
	平常点	0%			
授業計画（1回～15回） 1回（2）時間 ※45分を1時間とする					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	事前調査（1）	日本のAI・IoTの技術動向を把握する			
2回	事前調査（2）	展示会や講演会のテーマにそった事前知識を調査し、英語での情報を整理することができる			
3回	事前調査報告	事前調査によって整理した情報を他者と共有するために説明、発表することができる			
4回	展示会・講演会・異文化交流参加	展示会・講演会に参加し、見識を深め、テーマについて深層まで探究することができる			
5回	展示会・講演会結果報告	展示会・講演会の内容を振り返り、新たな知識を定着させることができる			
6回	展示会・講演会結果報告・まとめ	結果報告、自ら調査した事柄を他者と共有するために、情報を整理して説明することができる			